

令和6年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな	よしむら ゆうた			
氏名	吉村 佑太			
所属・役職	地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員 地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島 代表			
所在地	鹿児島県			
略歴	<p>平成28年7月 日置市地域おこし協力隊として活動を開始 平成30年4月 隊員任期中に「合同会社美山商店」を創業 令和元年6月 日置市地域おこし協力隊を退任 令和元年7月 「地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員」を拝命 令和元年7月 「地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島」を設立 令和2年4月 「豆乳焼きドーナツとコーヒーの店 種」を開業(起業支援金活用) 令和5年4月 「総務省地域力創造アドバイザー」就任 令和5年6月 「総務省地域おこし協力隊アドバイザー就任</p>			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>①日置市地域おこし協力隊として「地域の情報発信やイベント運営」「空き家の活用」「地域での起業」などをテーマに企画提案型業務に3年間従事。任期中、住民出資にて地域商社を起業し、任用形態の変更(非常勤職員→業務委託)を経験 ②「総務省地域おこし協力隊サポートデスク」において、約5年間全国の隊員や自治体からの相談対応や、全国の自治体に対して制度運用事例収集などの調査活動を経験 ③「地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島」において、約5年間鹿児島県内の現役隊員や自治体等に対するサポート業務(相談対応・研修等)を実施 https://note.com/okosapo/ ④「合同会社美山商店」において、鹿児島県の協力隊支援業務、南さつま市・さつま町への募集採用や伴走支援、福岡県内の自治体に向けた協力隊のガイドブック(活動支援・定住支援)の制作、長崎県地域おこし協力隊ネットワークへの伴走支援、山梨県丹波山村への伴走支援等を実施 ⑤個人と法人含めてこれまで100回以上、総務省・県・市町村・JOIN主催の地域おこし協力隊員・行政職員向けの研修企画・運営、セミナー講師やファシリテーター、ワークショップ等に加え、隊員受け入れ地域・団体向けの説明会も複数回実施</p>		
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト	<p>①長崎県、石川県のOB・OGネットワーク立ち上げや、人材育成を支援 ②鹿児島県内2つ目のOB・OGネットワーク組織である「奄美群島サポートネットワーク」の立ち上げや人材育成を支援 ③鹿児島県の地域おこし協力隊実態調査に随行し、県内自治体を訪問 ④鹿児島県事業の中で、“Kagompass(カゴンパス)”という隊員と民間企業をマッチングすることで、隊員活動を発展させたり、任期後の定住促進へと繋げる全国初の取り組みにおける企画運営 ⑤地域おこし協力隊員募集・受入支援モデル事業にて大崎町への募集採用における伴走支援 ⑥地域おこし協力隊アドバイザーとして、丹波山村・霧島市・本部町へ派遣 ⑦地域おこし協力隊全国ネットワーク協力者として全国ネットワークの立ち上げに参画</p>		
	○	募集企画の作成・魅力度の向上	○	任期終了後の支援

助言可能な内容	○	受入体制づくり・受入の増強	○	都道府県OB・OGネットワークの推進
	○	市町村のサポート体制の強化	○	その他(詳細は以下に記載)
	○	情報発信の強化	起業に関する支援	
	○	「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進		
自治体へのメッセージ	<p>地域おこし協力隊制度は自治体が自由に制度設計できるが故に、制度運用について自治体としてのビジョンがないと担当職員は迷子になります。担当職員の方に全て任されていませんか？一人で悩むのではなく、自治体としての制度運用ビジョンづくりから、手段としての活動支援・定住支援を一緒に考えさせてください。</p>			